



▶ エコストアの在り方に関する研究

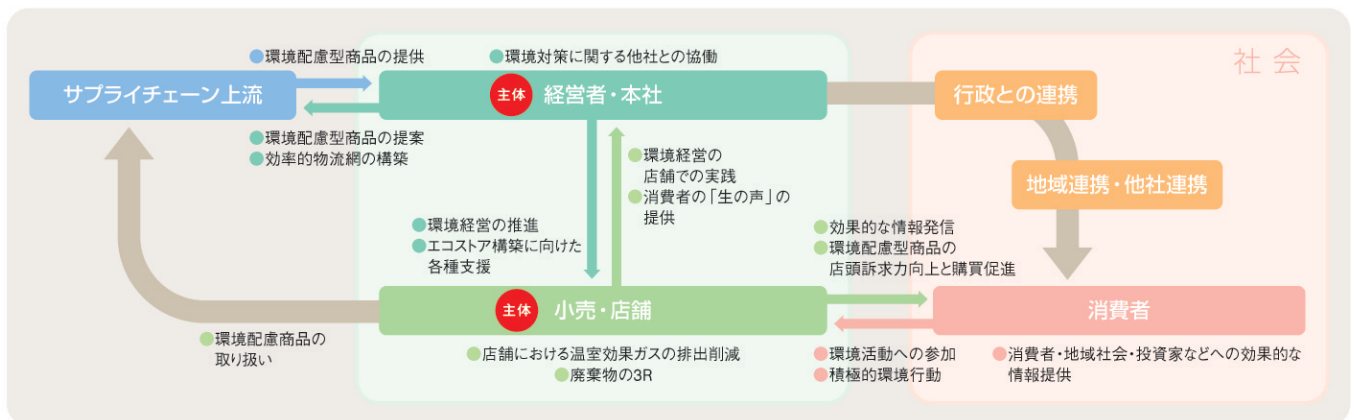
地球温暖化防止のために、小売業における対策を考え、できるだけ環境負荷を少なくし、販売する商品やサービスもCO₂排出量の少ないものにする「エコストア」の研究会が、経済産業省と事業者・研究者・消費者などをメンバーに設立されました。

ユニーもこの研究会のメンバーとして、カーボンフットプリントの算定基準や消費者への啓発活動などのグリーンコミュニケーションの研究に参加し、2010年に中間取りまとめが経済産業省商務流通グループ流通政策課から出されました。

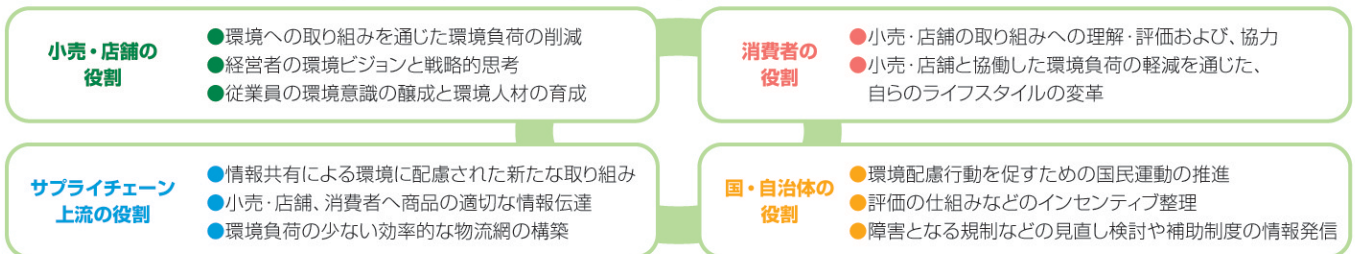
環境配慮型小売業（エコストア）

■具体的な絵姿としてのエコストア

- 環境への取り組みを通して、消費者に「**買ひ物の楽しみ**」という価値を提供し続けている。
- 小売・店舗の**徹底した温室効果ガス排出削減**が実現できている。
- 同業他社・取引先・消費者および地域と協働し、**サプライチェーン全体の温室効果ガス削減**の主体となるとともに、消費者の環境意識・行動の変革に貢献している。
- 温室効果ガスとコストの削減を同時に実現することで**新たなビジネスプロセスを構築**している。



環境配慮型小売業（エコストア）を実現するための関係者の役割



カーボンフットプリント算定方法

商品の原料の採取・生産・流通・販売・消費・廃棄やリサイクルまでのライフサイクルアセスメントの各段階で排出される温暖化効果ガスが大気中にどのくらい排出されるのかをCO₂換算して、数値で表したものがカーボンフットプリントです。ユニーでは、2008年度に行われた「カーボンフットプリント制度試行事業」に参加して、環境配慮商品「eco!on」のトイレットペーパーのカーボンフットプリントを算定しました。

